

第 16 期

計算書類

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月 31日

東京日産自動車販売株式会社

1.

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：円)

| 〔資産の部〕 | | 〔負債の部〕 | |
|-------------|-----------------------|-----------------|-----------------------|
| 流動資産 | 12,768,967,885 | 流動負債 | 5,299,137,691 |
| 現金及び預金 | 37,685,233 | 買掛金 | 3,442,050,220 |
| 受取手形 | 5,795,690 | 短期リース債務 | - |
| 売掛金 | 1,282,323,644 | 未払金 | 297,000 |
| 新車 | 1,903,185,006 | 未払消費税 | 151,182,556 |
| 中古車 | 967,373,436 | 未払法人税等 | 269,427,600 |
| 部品 | 53,452,947 | 未払費用 | 714,796,208 |
| 貯蔵品 | 70,645,856 | 前受金 | 179,574,825 |
| 短期貸付金 | 7,754,805,260 | 預り金 | 233,087,282 |
| 未収入金 | 631,659,340 | 賞与引当金 | 308,722,000 |
| 未収法人税等 | - | 固定負債 | 3,015,993,049 |
| 前払費用 | 60,942,623 | 長期リース債務 | - |
| 繰延税金資産 | - | 預り保証金 | 900,000 |
| その他流動資産 | 1,453,850 | 長期未払金 | - |
| 仮払金 | - | 退職給付引当金 | 3,015,093,049 |
| 貸倒引当金 | △ 355,000 | | |
| 固定資産 | 3,115,326,480 | 負債合計 | 8,315,130,740 |
| 有形固定資産 | 1,755,551,803 | | |
| 建物 | 632,030,090 | 〔純資産の部〕 | |
| 構築物 | 214,665,770 | 株主資本 | 7,569,163,625 |
| 機械装置 | 618,918,427 | 資本金 | 90,000,000 |
| 車両運搬具 | 1,397,034,313 | 資本剰余金 | 1,896,862,878 |
| 工具器具備品 | 396,459,952 | その他資本剰余金 | 1,896,862,878 |
| リース資産 | - | | |
| 減価償却累計額 | △ 1,503,556,749 | 利益剰余金 | 5,582,300,747 |
| 建設仮勘定 | | 利益準備金 | 22,500,000 |
| 無形固定資産 | 11,770,157 | その他利益剰余金 | 5,559,800,747 |
| 電話加入権 | 11,770,157 | 繰越利益剰余金 | 5,559,800,747 |
| ソフトウェア | - | 純資産合計 | 7,569,163,625 |
| 投資その他の資産 | 1,348,004,520 | | |
| 投資有価証券 | - | | |
| 関係会社株式 | - | | |
| 長期貸付金 | 15,400,000 | | |
| その他投資 | 122,936,199 | | |
| 破産更生債権 | 5,095,267 | | |
| 貸倒引当金 | △ 5,098,267 | | |
| 繰延税金資産 | 1,209,671,321 | | |
| 資産合計 | 15,884,294,365 | 負債・純資産合計 | 15,884,294,365 |

4. 個別注記表

① 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

新車・中古車及び貯蔵品：個別法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に伴う簿価切下げの方法により算定しております。）

部品：最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に伴う簿価切下げの方法により算定しております。）

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産（リース資産を除く）：主として定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産：定額法
尚、自社利用のソフトウェアは社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金：債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

賞与引当金：従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込みのうち、当事業年度に負担すべき金額を計上しております。

退職給付引当金：従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込み額に基づき計上しております。なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用計上しております。また、数理計算上の差異の費用処理方法は、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（13年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌期から費用処理することとしています。

(4) 消費税等の会計処理：税抜方式によっております。

② 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数
普通株式：30,000株

③ 当期純利益金額：579,867,499円